

試料・情報利用研究計画書(概要)					
審査委員会 受付番号	2019-1014	利用形態	共同研究	利用する 試料・情報	対象:地域住民コホート調査50代以上の女性10,000人 試料:なし 情報:基本情報(性別、年齢)、血液・尿検査情報、調査票 (生活)情報(飲酒・喫煙、家族構成、既往歴、女性の健康 状態)、特定健康検査情報(身長・体重・腹囲・血圧・食後 時間・総コレステロール・中性脂肪・HDL およびLDL コレ ステロール)
主たる研究機関	東京医科歯科大学			分担 研究機関	東北メディカル・メガバンク機構
研究題目	妊娠中及び産後における精神的健康に関する研究			研究期間	2019年12月～ 2024年3月
実施責任者	江川 真希子	所属	東京医科歯科大学		職位 教授
研究目的と意義	<p>妊娠合併症の1つである妊娠高血圧腎症が将来の高血圧や虚血性心疾患、脳卒中の発症に関連することはすでに報告されていますが、合併症のない高年妊娠においても、妊娠に伴う様々な生理的変化(脂質組成の変化やインスリン抵抗性の増大、糖代謝異常、循環血液量の増大)を介して心血管系に影響を及ぼすことが予想され、将来の心血管疾患発症に関連する可能性があります。</p> <p>そこで、日本人女性において、妊娠・出産と将来の心血管疾患の発症との関連を検討するために、出産回数と将来の心血管疾患の関連について研究を実施するものです。</p>				
研究計画概要	東北メディカル・メガバンク機構のデータベースにアクセスし、必要情報の抽出を行い、出産回数と将来の心血管疾患の関連についての解析を実施します。				
期待される成果	健康長寿社会を目指す日本において、日本人女性のデータを解析し実態を調査すること、また産後女性の、特に高年出産となった女性の心血管に妊娠・出産イベントによる負荷がどのような痕跡を残しているのか、その生体学的機序を解明することは産科医療にとっても重要です。				
これまでの倫理 審査等の経過	2019年12月 東京医科歯科大学倫理委員会承認 2020年1月 東北メディカル・メガバンク機構倫理委員会承認				
倫理面、セキュリ ティー面への配慮	ヒトを対象とする医学系研究の倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究倫理指針、ToMMoセキュリティポリシーの他、別途締結する研究契約を遵守して研究を遂行します。 データの提供及び必要な解析は、すべて東北メディカル・メガバンク機構スーパーコンピュータ内で実施し、成果のみ持ち出します。				
その他特記事項	東京医科歯科大学運営資金				
* 公開日	令和2年2月17日				